

みなさまと考へ、みなさまと進める

南北線だより



鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討をみなさまとともに進めます。

『南北線』は、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の通称です。

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の 道路の改良計画の検討』を開始します



国土交通省 中国地方整備局
鳥取河川国道事務所長
北潤 弘康

鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の検討を通して 鳥取都市圏の未来と一緒に考えましょう！

鳥取市街地の道路は、千代川を渡る橋やJRの線路を越える箇所に交通が集中し、特に国道29号では慢性的な交通渋滞が発生しています。このような渋滞は、住民のみなさまの生活に負担をおかけしているだけでなく、鳥取市内での経済活動への悪影響や、観光地の魅力低減につながってしまうと考えています。

そのような思いから、この度、国土交通省が主体となって、『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討』を進めることとしました。しかしながら、検討を進めるにあたっては、この地域で活動されているみなさまの声を欠かすことには出来ません。そこで本検討では、地域のみなさまに参加していただきスタイルを取り入れ、“鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)のあり方”や“今後の鳥取都市圏の未来”について、みなさまと一緒に考えていきたいと思います。

鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)は、山陰道・鳥取自動車道・ 馴馳山バイパスを結ぶ区間です

鳥取豊岡宮津自動車道は、鳥取県鳥取市を起点とし、京都府宮津市を終点とする延長約120kmの地域高規格道路です。鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)は、その最西端の鳥取市内の市街地に位置し、高速道路ネットワークを結ぶ道路です。



みなさまとともに検討を進めていくため、 参加していただける様々な場を設けます

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討』では、市民参加型の道路計画（通称PI）を導入し進めていきます。

PIとは「パブリック・インボルブメント」の略で、地域のみなさまとコミュニケーションを図りながら進める取組みです。

普段、地域で生活されているみなさまや、道路を利用されているみなさまとともに検討を進めるため、道づくりの計画段階から情報を共有し、広くご意見をいただき、そのご意見を道づくりに反映させていきたいと考えています。

鳥取都市圏の道づくりの検討に、ご参加ください。



検討の進め方

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討は、段階を踏んで進めていきます

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討は、段階を区切り、道づくりの検討を進めていくことを考えています。検討の各段階で、みなさまとの情報共有やご意見をおうかがいする場を設け、一緒に考え、検討していきます。

計画検討の流れ（案）

現在はこの段階です

有識者委員会

市民・道路利用者のみなさま

課題・ニーズの把握と 道路計画の必要性の確認

地域・道路交通の課題と道路に求める機能を把握し、道路計画の必要性を確認します。

情報提供

意見把握

HP・南北線だより

オープンハウス

アンケート調査
ヒアリング調査

ワークショップ^①

複数案の設定と評価項目の設定

複数のルート案を検討のたたき台として提示します。
市民等のみなさまの懸念やニーズを把握し計画検討に反映させます。

提案・助言

複数案の比較評価

市民等のみなさまのご意見を反映した比較評価（案）を提示します。
各案に対する期待や懸念をお聞きします。

情報提供

意見把握

HP・南北線だより

オープンハウス

アンケート調査
ヒアリング調査

ワークショップ^②

みなさまのご意見を踏まえ、 「概略計画」をとりまとめます。

みなさまに参加して
いただく様々な機会を設けます。
ぜひご参加ください。



有識者委員会（中国地方小委員会）を開催しました

平成28年10月21日に、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討のための有識者委員会を開催しました。

中国地方小委員会は、直轄事業の事業評価など、中国地方における道路事業の効率的な実施に関し、委員からご意見を聴くことなどを目的として設置しています。委員は、学識経験者や経済団体の方など9人で組織しています。

委員会では、地域の交通において解決すべき課題は何か、どのように検討を進めていくかをご審議いただきました。当該地域は、多くの市民の生活の場となっているため、今後、市民の方々と丁寧にコミュニケーションを重ねて検討すべきであるとの助言をいただきました。



委員会開催イメージ

課題の抽出

みなさまが感じている課題を踏まえ、鳥取都市圏における地域や道路・交通の課題を抽出します

『鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の道路の改良計画の検討』では、最初に、鳥取都市圏が抱える地域や道路・交通の課題を明らかにし、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の必要性や果たすべき役割、計画上考慮すべきことを考えていきます。

平成28年10月21日に開催された有識者委員会では、鳥取都市圏が抱える地域や道路・交通の課題として、以下のとおり、議論されました。

鳥取都市圏では、どのような地域や道路・交通の課題があり、課題解決のために、どのような道路整備が必要でしょうか。みなさまからのご意見をうかがい、地域や交通の課題についてとりまとめたうえで、今後、課題解決に向けた検討を行っていきます。

安全安心

- ・鳥取市街では、国道29号等を中心に主要渋滞箇所が連続して存在
- ・渋滞箇所では、速度低下を要因とした追突事故が多発
- ・市街地の渋滞により、救急搬送時において定時性や安静搬送の面で課題となっている
- ・千代川の洪水時には、国道29号や53号が冠水し、救命・救助などの緊急活動に支障をきたすことが懸念される

産業（商工業/農水産業）

- ・鳥取市千代水地区では、国道29号の慢性的な渋滞により、高速ICへのアクセス性が低く、物流活動への支障となっている
- ・岩美町では、基幹産業の一つである水産業の持続的発展のため、輸送時間短縮による水産物の販路拡大支援が重要

観光

- ・鳥取東部地域では、鳥取砂丘周辺を周遊する観光客が大半を占め、岩美町への周遊は少ない
- ・観光シーズンには、鳥取IC～鳥取砂丘間の所要時間は通常時の3倍に増加
- ・山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟以降、広域観光促進に向けた取組が実施されているが、地域間をつなぐ高速道路整備は遅れている

鳥取都市圏の交通課題箇所と地域の状況



鳥取都市圏の地域の状況や道路・交通課題について、ご意見をお聴きするため、アンケート調査やオープンハウス、ワークショップを実施します

【アンケート調査実施のお知らせ】

地域のみなさまのご意見をうかがい、生活に役立つ道路の計画づくりに反映するためのアンケートを実施します。
地域のみなさまには、ご自宅に郵送でアンケート調査票をお送りします。
みなさまのご意見をお聴かせください。アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

■回答期限：平成30年7月31日（火）まで（消印有効）

■実施方法



【オープンハウス開催のお知らせ】

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討』におけるPIの進め方や、鳥取都市圏における地域の状況、渋滞などの道路の課題等について、わかりやすく展示・紹介するオープンハウスを開催します。

会場には職員が常駐し、直接説明を聞いたり、

質問したりすることができます。

みなさまのご来場をお待ちしています。



“オープンハウス”開催会場のご案内



※第1回と第2回のオープンハウスは、同じ内容での開催です。

【ワークショップ実施のお知らせ】

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討』では、「道路・交通における課題や道路に求める役割・機能等を考える」をテーマに、ワークショップを実施します。

ワークショップでは、地域の方や経済等の業界団体の方などにお集まりいただき、少人数のグループに分かれ、参加者のみなさま同士で議論をしながら、意見やアイデアをとりまとめていきます。



日程及び場所等の詳細が決定しましたら、改めてお知らせいたします。

◆ポータルサイト（HP）を開設しています

『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討』に関する情報をお知らせするポータルサイトを開設しています。みなさまからのアカセスをお待ちしています。

鳥取豊岡宮津自動車道 (鳥取～福部) の計画段階評価

ポータルサイトへは、国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所のホームページから左記のバーをクリックしてアクセスしてください。

鳥取河川国道事務所

検索

ご意見・
お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 島取河川国道事務所 計画課

國土交通省 中國地方整備局 鳥取河川国道
電話：0857-22-8435（受付時間8:30～17:15）

電話 : 0837-22-8455 (受付時間8:30~17:00)
メール : info-totteri@car.mlit.go.jp

メール: mits-tottori@cgr.mlit.go.jp
ホームページ: <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/read/tottorifukubo/index.html>

